Creative Enzymes®

tRNAHis グアニル基転移酵素

Cat. No. EXWM-3291

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	真核生物では、tRNAHis分子の5'-末端に転写後に追加のグアノシン残基が加えられます。この追加は、普遍的に保存されたアデノシン73の□になる位置で行われるため、テンプレートを使用しない3'-5'追加反□の結果です。追加のグアノシン残基は、EC 6.1.1.21、ヒスチジル-tRNAリガーゼによるアミノアシル化の重要な決定因子です。この酵素は、活性のために二価カチオンを必要とします。基質が5'-トリフォスフェート（ppp-tRNAHis）を含む場合、ATPの活性化は必要ありません。
別名	ヒスチジンtRNAグアニル基転移酵素; Thg1p（あいまい）; Thg1（あいまい）

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
***EC*番号**	EC 2.7.7.79
反□	p-tRNAHis + ATP + GTP = pppGp-tRNAHis + AMP + 二リン酸 (全体反□); (1a) p-tRNAHis + ATP = App-tRNAHis + 二リン酸; (1b) App-tRNAHis + GTP = pppGp-tRNAHis + AMP
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。